



# SHOHAKU SHOCK!!

2012 4.10<sup>①</sup> ⇒ 5.20<sup>②</sup>

# 曾我蕭白と京の画家たち

開館時間 10:00-18:00 毎週金・土曜日は20:00まで 休館日 5月1日(火)、5月7日(月) 観覧料 一般1000(800)円、大学生700(500)円、小・中学生、高校生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料 \* (1)P4は神奈川・団体の20名以上、および千葉市内にお住まいの60歳以上の方の料金 \* 前売券は、千葉市美術館ミュージアムショップ(6月20日まで)にて販売  
ローンチケット (Lコード 388775)、セブンイレブン (04-541)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口(6月20日まで)にて販売  
主催 千葉市美術館、読売新聞社、美術館連盟協議会 協賛 ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン、日本テレビ放送網  
図版 曾我蕭白「竹林七賢図」(部分) 日本鳥家藏墨画、三重県立美術館蔵、重要文化財

# SHOHAKU SHOCK!!

# 18世紀の京都を彩った個性的な画家たち 蕭白、応挙、若冲、大雅、蕪村……

江戸時代中期、西洋や中国の文化を取り入れる動きが美術にも波及し、特に京都では個性的な画家が多く活躍しました。曾我蕭白(1730~1781)もその一人です。蕭白は京都の商家に生まれ、父を早くに亡くして画業で身を立てました。室町時代の画家曾我蛇足に私淑して曾我姓を名乗ります。盛んに出版されるようになった版本の画譜を活用し、室町水墨画に学んだ復古的な作品を多く残しました。巧みな技術に裏付けられた独特の作品世界は現代人をも魅了します。

蕭白が伊勢地方(現在の三重県)で制作した作品は今も三重県内に多く伝わっています。今回の展覧会では修理を終えた、伊勢齋宮の旧家永島家伝来の障壁画(全44面、重要文化財、三重県立美術館所蔵)を中心に蕭白の画業を振り返ります。また、蕭白前史として、蕭白が師事したと思われる高田敬輔や、京都で活躍した大西酔月から復古的な画風の画家を紹介します。円山応挙、伊藤若冲、池大雅、与謝蕪村らの作品も展示し、蕭白のいた江戸時代中期の京都画壇の豊かさを併せてご覧いただきます。首都圏では1998年以来久々の蕭白展となります。

\*会期中に大幅な展示替があります。



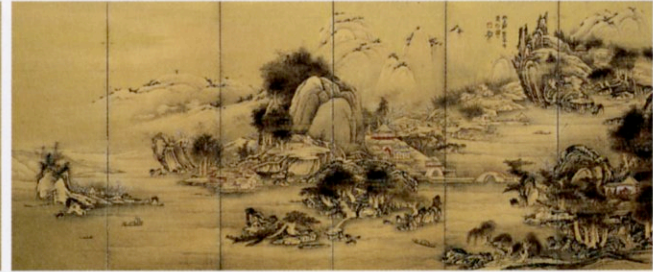
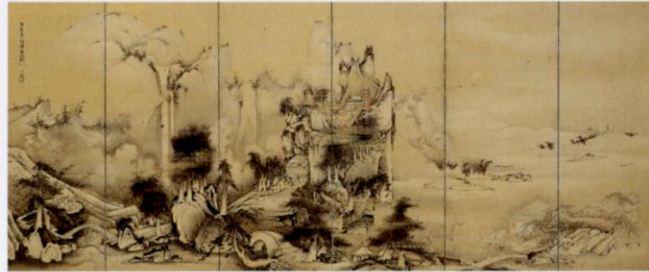
▲曾我蕭白「群仙園屏風」文化庁蔵、重要文化財(展示時期:5月2日~20日)



▼曾我蕭白「月夜山水園屏風」近江神宮蔵、重要文化財(展示時期:5月8日~20日)



▲曾我蕭白「美人図」奈良県立美術館蔵(展示時期:5月8日~20日)



## 蕭白ショック!! 曾我蕭白と京の画家たち

▼左から曾我蕭白「虎溪三笑図」千葉市美術館蔵  
大西酔月「高士騎牛図」京都府立総合資料館蔵  
京都文化博物館管理(展示時期:4月10日~30日)  
伊藤若冲「月夜白梅図」個人蔵



▼曾我蕭白「松鷹図」旧永島家障壁画、三重県立美術館蔵、重要文化財(展示時期:5月2日~20日)



### 講演会!! 会場:11階講堂にて 定員:150名 聴講無料 要事前申し込み

- ①蕭白の奇想 講師:辻惟雄(MIHO MUSEUM館長) 4月14日(土)14:00より(13:30開場)
- ②蕭白と京都画壇 講師:小林忠(千葉市美術館館長) 4月28日(土)14:00より(13:30開場)
- ③蕭白一遊歴する画人 講師:山口泰弘(三重大学教授) 5月12日(土)14:00より(13:30開場)

【申込方法】往復はがきに、郵便番号・住所・氏名・電話番号、希望講演名、参加人数(2名まで)を明記のうえ 〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8 千葉市美術館企画係まで1通につき1講演、申し込み多数の場合は抽選。①4月6日(金)、②4月20日(金)、③5月2日(木)必着

### 市民美術講座!!

蕭白と蕭白前史  
伊藤紫織(当館学芸員)  
5月5日(土・祝)14:00より(13:30開場)  
会場:11階講堂にて 先着150名 聴講無料

### ギャラリートーク!!

担当学芸員による 4月11日(木)14:00より  
ボランティアスタッフによる 会期中の  
毎水曜日14:00より(4月11日をのぞく)  
\*他の平日14:00にも行うことがあります。

### 交通案内!!

◎JR千葉駅東口より徒歩約15分・バスのりば⑦より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分・千葉都市モノレール県庁前方面行「霞川公園駅」下車徒歩約5分  
◎京成千葉中央駅東口より徒歩約10分  
◎東京方面から車では京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車国道51号を千葉市街方面へ約3km 広小路交差点近く

※地下に、区役所と共用の機械式駐車場がありますが混雑時はご不便をおかけすることもありますので、公共交通機関での来館をお願いします。  
〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8  
Tel. 043-221-2311(代)  
http://www.ccma-net.jp



次回展予告!! 浮世絵師 溪斎英泉 5月29日(火)>>>7月8日(日)

千葉市美術館  
Chiba City Museum of Art

